

文学部 日本文学文化学科

2020 年度入学生カリキュラム

<カリキュラム情報>

◆ディプロマ・ポリシー/カリキュラム・ポリシー p.2

ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)とは、取得する学位にふさわしい人材として、各学科で学生が卒業までに身に付けるべき知識・能力を示したもの。カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成方針)とは、ディプロマ・ポリシーに基づく各学科の教育内容や教育方法についての基本的な考え方を示したもの。

◆カリキュラム・マップ【武蔵野 BASIS・学科科目】 p.3

科目的分野やレベルに沿って、学科のカリキュラムの全体像を示した学びのマップ。

◆卒業所要単位数 p.5

必修科目や卒業に必要な科目区分ごとの単位数の一覧。未修得の必修科目がある場合や、卒業に必要な単位数が不足する場合、卒業要件を満たすことができないため注意してください。進級基準科目(進級するために単位の修得が必要な科目)についてもあわせて確認してください。

※総合GPAなど、卒業要件の全体は「学修の手引き」を確認してください。

◆開講表【武蔵野 BASIS】 p.6

武蔵野BASIS(全学共通基礎課程)科目の一覧。開講表では開講年次、単位数、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目的基本情報を確認することができます。各科目的授業内容はシラバスを確認してください。

◆開講表【学科科目】 p.9

学科科目の一覧。開講表では開講年次、単位数、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目的基本情報を確認することができます。各科目的授業内容はシラバスを確認してください。

◆履修モデル p.11

学びの関心や将来の進路目標に沿った科目的履修例。履修計画を立てる際に、科目選択の参考としてください。

※履修モデル自体は卒業所要単位数を満たすことを保証するものではないため、卒業所要単位数と開講表を必ず確認したうえで履修計画を立ててください。

◆成果に基づき単位認定される科目 p.13

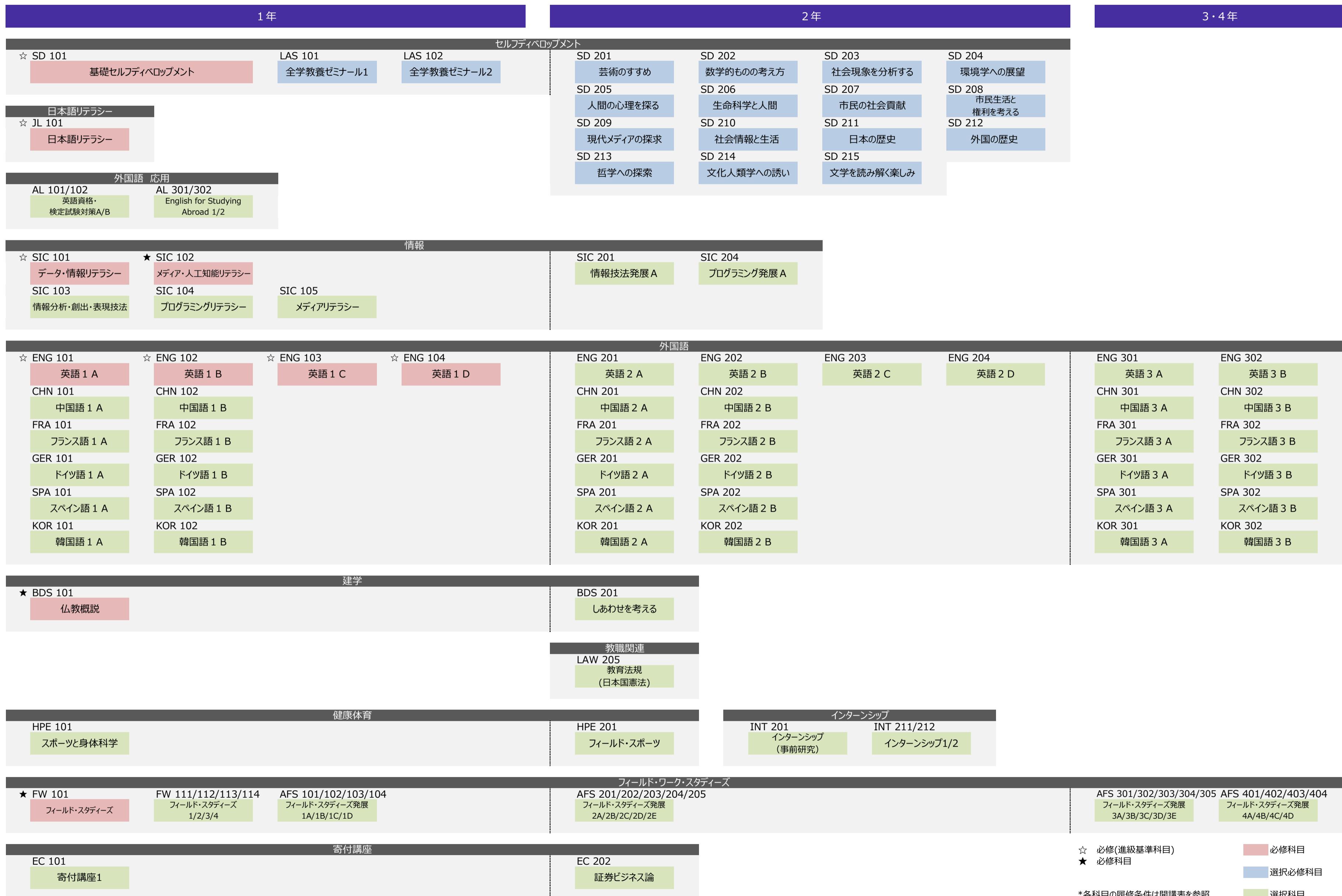
「留学の単位認定科目」「資格試験の合格による単位認定科目」「本学で認めたボランティア活動による単位認定科目」の一覧。

付録：卒業所要単位表・開講表の見方

開講表の科目情報(科目名、履修条件、休講科目等)など、カリキュラム情報は科目が開講される年度により変更となる場合があります。毎年度、履修要覧に掲載される最新の情報を確認してください。

日本文学文化学科 ディプロマ・ポリシー/カリキュラム・ポリシー [2020年度入学生]

ディプロマ・ポリシー(DP) …学位授与の基本的な考え方として、修得を期待する能力を示したもの		カリキュラム・ポリシー(CP) …ディプロマ・ポリシーを達成するために必要なカリキュラム編成や教育方法についての基本的な考え方
DP1 知識・専門性【学びの基礎力を基盤とした専門能力】		
教養・基礎学力	自ら教養・基礎学力を修得し、自立的・主体的に学ぶことができる。【教養・基礎学力】	本格的な専門教育を受ける前に、全学共通の教養教育プログラムである「武蔵野BASIS」を履修します。「武蔵野BASIS」では、大学での学修に必要な基礎的な技法と知識の修得を目的として、「建学」、「健康体育」、「コンピュータ」、「日本語リテラシー」および「外国語」を学びます。また、同プログラムの「基礎セルフディベロップメント」において、「思想・芸術」、「国際・地域」、「社会・制度」、「人間・環境」、「物質・生命」、「数理・情報」の6分野を学ぶことにより、広い視野を備えたすぐれた人格の形成を目指します。
専門能力	日本の文化についての知識を活かして、商品開発、マーケティング、販売促進戦略、セールスマネージメント、広告宣伝などの分野で創造的な提案ができる。【専門知識を基にした提案力】	日本文化に関する専門知識を身につけ、またその知識を基にして、グローバルな社会に提案できるようなスキルをみがきます。まず、必修科目「入門ゼミA・B」において、博物館・図書館などの各地の文化的な施設を訪れ、レポートにまとめる能力を養います。また、能楽、歌舞伎の知識を「日本の演劇（古典芸能）」のなかで学び、書道に関する文化を「書道基礎」において体得します。そして地域文化として武蔵野に関する文化を必修科目「武蔵野学」のなかで学びます。 日本文化を発表する方法を学ぶ授業としては、「プレゼン1 A・1 B」、「プレゼン2 A・2 B」、「ゼミA・B」を設置しています。単に知識を耳から聞くだけではなく、プレゼンテーションのなかで日本文化を紹介するスキルを養います。
DP2 関心・態度・人格【他者と自己を理解し、自発的に踏み出す力】		
自己認識力・他者理解力	文学を学ぶことによって培った人間と社会についての見識を基礎として、企業や社会において人間関係を構築し、開かれた人的交流ができる。【自己認識力・他者理解力】	文学の基礎を学ぶことによって、自分及び他者に対する理解力を深め、それが社会的なコミュニケーションに発展するような授業を展開しています。たとえば、必修科目「日本文学史 I・II」そして必修科目「古代文学」「中古文学」「中世文学」「近世・現代文学」「小説の歴史」のなかで、文学の基礎的な知識及び作品の歴史を学び、それによって人間の相互理解を深めることができ、社会におけるネットワークの構築に寄与します。
課題発見力	日本文化に関する知識を活用して、経済、文化、社会の諸問題を発見し、問題解決の方法について検討し、具体的な企画を構築できる。【課題発見力】	また課題発見力としては作品や表現のなかにひそむ人間心理を追究することにより、あらゆる企画に対応できる能力を身につけます。たとえば、「日本文学特講 I～VII」のなかでは、単に作品の表面的な叙述を理解するだけではなく、心理的な文脈を解析していきます。また、社会的な自己を主体的に発見するために、グループ学習を中心とした「ゼミA・B」を用意しています。
主体性・実行力・ストレスコントロール力	企画や提案をただ発信するだけではなく、賛同者を増やし、人間関係を構築する積極性と卓越した見識をスキルとして身につける。【主体性・実行力】	
人格形成・使命感	社会に貢献することを自らのモチベーションとする人格を形成するとともに、自分の仕事に対する責任感と使命感をもっている。【人格形成・使命感】	
DP3 思考・判断【課題を多角的に捉え、創造的に考える力】		
情報分析力・論理的思考力・判断力	必要な情報を収集、分析とともに、結論を論理的に語り、文章に表現する能力を得る。【情報分析力・論理的思考力】	文章表現の能力は、すべての基礎となります。このような社会人としての基礎を学ぶべく、必修科目「日本語学概論 I・II」を設置し、また「創作基礎 I～VII」においては、小説をはじめとするあらゆる文学ジャンルの創作科目を用意しています。情報分析や言語分析の能力は、仕事を飛躍的に発展させるスキルとなります。また単に耳で聞くだけではなく、体験学習としては「日本文学文化研究調査実習 I・II・III」を用意しています。ここでは実証に基づく調査、実地研修によって、博物館・図書館にある実物を見て、専門的な視点を養います。また、それだけではなくプレゼンテーションスキルをみがくため、実地研修の発表も行います。
課題解決力	仮説を立て、思考実験によって、必要ならば新たな調査や実証実験を加えて、結論の正当性を論理的に証明する、プレゼンテーション能力と文章表現力をもつ。【課題解決力】	社会においては、あらゆる問題に直面した場合に、様々な思考力が問われます。そこでは、常識的な見解だけではなく大胆な発想が必要とされます。そのような思考力を身につけるために、必修科目「卒業論文」「卒論ゼミ」が開講されています。ここでは自分独自の方法論を模索し、通説とは違う新たな視点を掲げる独自性が身につきます。なお、正しい日本語や一般常識、そして時事問題に関する知識を身につけるための検定も用意しています。必修科目「入門ゼミA・B」のなかで、「語彙・読解力検定」（朝日新聞社・ネッセコボレーション共催）の準1級～準2級が受検できるように設定されています。
創造的思考力	既存の概念にとらわれない大胆な発想によって問題解決への提案ができ、発想の飛躍や新機軸が打ち出せ、思考の柔軟性をもつ。【創造的思考力】	
DP4 実践的スキル・表現【多様な人々のなかで、自らの考えを表現・発信する力】		
語学力・コミュニケーション力	日本語の思考力、発想力、説得力を鍛えた上で、グローバルな対応ができる語学力を培い、世界の歴史と現状についての正確な見識を身につける。【ことばの力・異文化理解の力】	グローバル社会のなかで日本文学文化を発信するべく必修科目の「漢文学」や選択科目「比較文学特講（外国文学）」という科目を用意しています。現在は自国の文学を学ぶだけではなく、世界的な視野で発信することが社会的に必要とされています。日本文学は日本という地域だけで培われたものではないという大きな視点から、中国・欧米などの文学表現を学びます。 そもそもプレゼンテーションにおいては、パワーポイント、フローチャート、イラスト、写真などの多角的な表現能力が必要となります。このような資料による多様な表現力養成について
表現力	提案や企画を説得力のあるものにするために、論理性に裏打ちされた魅力的な文章術、語りの能力を培うとともに、総合的な素材による多角的な表現力を身につける。【表現力】	は、必修科目「プレゼン1 A・1 B」必修科目「プレゼン2 A・2 B」必修科目「ゼミA・B」、そして「日文キャリア演習」が用意されています。必修科目「プレゼン1 A・1 B」必修科目「プレゼン2 A・2 B」必修科目「ゼミA・B」のなかでは、発表者が説得力を持つプレゼンテーション資料を毎回用意します。また、「日文キャリア演習 I（編集デザイン）」「日文キャリア演習 II（編集デザイン）」においては、実際に本の編集に携わり、文字媒体だけではない各種のビジュアル資料の配置なども学んでいます。 社会は集団で成り立っており、その場合チームワーク力やリーダーシップは必須の力になります。本学科では2年次の「プレゼン1 A・1 B」、「プレゼン2 A・2 B」、3年次の「ゼミA・B」、4年次の「卒論ゼミ」を通して、それぞれのチームワーク力が育成できるよう、設置されています。ゼミの発表者はチームを組んで発信と受信を行い、またリーダーシップ的役割も担います。単に発表するだけではなく、社会に出た時の使命感・責任感をゼミのなかで身につけています。
傾聴力・リーダーシップ・チームワーク力	責任感や使命感をもち、チームを支え、指導するだけのリーダーシップを身につける。【協調性・他者理解力・共感力】	





文学部 日本文學文化学科 -2020年度入学生-

卒業所要単位数

2023年度版

☆進級基準科目

大区分	単位区分	科目的構成	所要単位数
武蔵野BASIS (22)	必 修 (18)	【建学科目】 佛教概説 [4単位]	4
		【情報科目】 データ・情報リテラシー [1単位] ☆ メディア・人工知能リテラシー [1単位]	2
		【外国语】 英語1A～1D [計4単位] ☆	4
		【日本語リテラシー】 日本語リテラシー [1単位] ☆	1
		【基礎セルフディベロップメント】 基礎セルフディベロップメント [6単位] ☆	6
		【フィールド・ワーク・スタディーズ科目】 フィールド・スタディーズ [1単位]	1
	選択必修 (4)	【発展セルフディベロップメント】 科目群から2科目 [計4単位]選択	4
学科科目 (76)	必 修 (46)	古代文学/中古文学/中世文学/近世文学/近代・現代文学/日本語学概論 I 日本語学概論 II/入門ゼミA/入門ゼミB/漢文学/日本文学史 I (古典) 日本文学史 II (近現代)/武蔵野学/ プレゼミ1A/プレゼミ1B/プレゼミ2A/プレゼミ2B/ゼミA/ゼミB/卒論ゼミ/卒業論文	46
	選 択 (30)	学科科目（必修）以外に選択科目として30単位を修得 【学科基礎科目】【学科展開科目】【文学・語学コース】【文化・創作・芸術コース】【副専攻】の科目の中から選択	30
自由選択科目 (26)		以下の科目から26単位以上を修得すること 但し、学科科目を中心を選択することを推奨する ①武蔵野BASIS（所要22単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要76単位を超えて修得した単位） ③資格取得科目（教職課程、司書課程、司書教諭課程の科目） ④武蔵野地域5大学単位互換制度による認定科目 ⑤他学部・他学科履修許可科目 ⑥日本語科目（留学生又は日本語を母語としない学生のみ履修可） ⑦日本事情に関する科目 ⑧成果に基づき単位認定される科目（自由選択科目算入分のみ）※	26
合 計			124

※詳細については、「成果に基づき単位認定される科目」一覧を確認してください。

【留意事項】

- ・BASIS進級基準科目（☆） 武蔵野BASISの進級基準科目を未修得の場合、進級要件に抵触し、次の学年に進級することができません。
- ・開講科目の名称は課程年度により変更となる場合があります。科目の名称変更と対応関係については開講表を確認してください。
- ・履修計画を立てる際には、必ず「学修の手引き」の「履修計画」や「履修登録」を確認してください。

文学部 日本文学文化学科 -2020年度入学生-

開講表 [BASIS科目]

2023年度版

科目番号	科目名	対応科目名(2023年度科目名)*1	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
				必修	選択		
【建学科目】							
BDS 101	仏教概説	「仏教（生き方を考える）基礎」と「仏教概説[再履修クラス]」を同一年度に履修すること	1年	4			
BDS 111	共生社会		1年	2			2023年度休講
BDS 201	しあわせを考える	S D G s 特講	2年	2			
【健康体育科目】							
HPE 101	スポーツと身体科学		1年	1			
HPE 201	フィールド・スポーツ		2年	1			
HPE 211	オリンピック・パラリンピック文化論		2年	2			2023年度休講
【情報科目】							
SIC 101	データ・情報リテラシー	データサイエンス基礎	1年	1			進級基準科目
SIC 102	メディア・人工知能リテラシー	人工知能基礎	1年	1			
SIC 103	情報分析・創出・表現技法	情報技法基礎	1年		1		
SIC 104	プログラミングリテラシー	プログラミング基礎	1年		1		
SIC 105	メディアリテラシー		1年		1		
SIC 201	情報技法発展 A		2年		1	◆「情報分析・創出・表現技法」を修得していること	
SIC 204	プログラミング発展 A		2年		1	◆「プログラミングリテラシー」を修得していること	
【外国語 英語】							
ENG 101	英語1 A	英語基礎 A	1年	1			進級基準科目
ENG 102	英語1 B	英語基礎 B	1年	1			進級基準科目
ENG 103	英語1 C	英語基礎 C	1年	1			進級基準科目
ENG 104	英語1 D	英語基礎 D	1年	1			進級基準科目
ENG 201	英語2 A	英語発展 A	2年		1		
ENG 202	英語2 B	英語発展 B	2年		1		
ENG 203	英語2 C	英語発展 C	2年		1		
ENG 204	英語2 D	英語発展 D	2年		1		
ENG 301	英語3 A	英語総合 A	3年		1		
ENG 302	英語3 B	英語総合 B	3年		1		
【外国語 初修】							
CHN 101	中国語1 A	中国語基礎 1	1年		1	◆「中国語 1 A」「中国語 1 B」をセットで履修すること	
CHN 102	中国語1 B	中国語基礎 2	1年		1		
CHN 103	中国語1 C		1年		1		2023年度休講
CHN 104	中国語1 D		1年		1		2023年度休講
CHN 201	中国語2 A	中国語発展 1	2年		1		
CHN 202	中国語2 B	中国語発展 2	2年		1	◆「中国語 2 A」を履修していること	
CHN 203	中国語2 C		2年		1		2023年度休講
CHN 204	中国語2 D		2年		1		2023年度休講
CHN 301	中国語3 A	中国語総合 1	3年		1		
CHN 302	中国語3 B	中国語総合 2	3年		1		
FRA 101	フランス語1 A	フランス語基礎 1	1年		1	◆「フランス語 1 A」「フランス語 1 B」をセットで履修すること	
FRA 102	フランス語1 B	フランス語基礎 2	1年		1		
FRA 103	フランス語1 C		1年		1		2023年度休講
FRA 104	フランス語1 D		1年		1		2023年度休講
FRA 201	フランス語2 A	フランス語発展 1	2年		1		
FRA 202	フランス語2 B	フランス語発展 2	2年		1	◆「フランス語 2 A」を履修していること	
FRA 203	フランス語2 C		2年		1		2023年度休講
FRA 204	フランス語2 D		2年		1		2023年度休講
FRA 301	フランス語3 A	フランス語総合 1	3年		1		
FRA 302	フランス語3 B	フランス語総合 2	3年		1		
GER 101	ドイツ語1 A	ドイツ語基礎 1	1年		1	◆「ドイツ語 1 A」「ドイツ語 1 B」をセットで履修すること	
GER 102	ドイツ語1 B	ドイツ語基礎 2	1年		1		
GER 103	ドイツ語1 C		1年		1		2023年度休講
GER 104	ドイツ語1 D		1年		1		2023年度休講
GER 201	ドイツ語2 A	ドイツ語発展 1	2年		1		
GER 202	ドイツ語2 B	ドイツ語発展 2	2年		1	◆「ドイツ語 2 A」を履修していること	
GER 203	ドイツ語2 C		2年		1		2023年度休講
GER 204	ドイツ語2 D		2年		1		2023年度休講
GER 301	ドイツ語3 A	ドイツ語総合 1	3年		1		
GER 302	ドイツ語3 B	ドイツ語総合 2	3年		1		
GER 101	スペイン語1 A	スペイン語基礎 1	1年		1	◆「スペイン語 1 A」「スペイン語 1 B」をセットで履修すること	
GER 102	スペイン語1 B	スペイン語基礎 2	1年		1		
GER 103	スペイン語1 C		1年		1		2023年度休講
GER 104	スペイン語1 D		1年		1		2023年度休講
GER 201	スペイン語2 A	スペイン語発展 1	2年		1		
GER 202	スペイン語2 B	スペイン語発展 2	2年		1	◆「スペイン語 2 A」を履修していること	
GER 203	スペイン語2 C		2年		1		2023年度休講
GER 204	スペイン語2 D		2年		1		2023年度休講
GER 301	スペイン語3 A	スペイン語総合 1	3年		1		
GER 302	スペイン語3 B	スペイン語総合 2	3年		1		
SPA 101	スペイン語1 A	スペイン語基礎 1	1年		1	◆「スペイン語 1 A」「スペイン語 1 B」をセットで履修すること	
SPA 102	スペイン語1 B	スペイン語基礎 2	1年		1		
SPA 103	スペイン語1 C		1年		1		2023年度休講
SPA 104	スペイン語1 D		1年		1		2023年度休講

科目番号	科目名	対応科目名(2023年度科目名)*1	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
				必修	選択		
SPA 201	スペイン語 2 A	スペイン語発展 1	2年		1		
SPA 202	スペイン語 2 B	スペイン語発展 2	2年		1	◆「スペイン語 2 A」を履修していること	
SPA 203	スペイン語 2 C		2年		1		2023年度休講
SPA 204	スペイン語 2 D		2年		1		2023年度休講
SPA 301	スペイン語 3 A	スペイン語総合 1	3年		1		
SPA 302	スペイン語 3 B	スペイン語総合 2	3年		1		
KOR 101	韓国語 1 A	韓国語基礎 1	1年		1	◆「韓国語 1 A」「韓国語 1 B」をセットで履修すること	
KOR 102	韓国語 1 B	韓国語基礎 2	1年		1		
KOR 103	韓国語 1 C		1年		1		2023年度休講
KOR 104	韓国語 1 D		1年		1		2023年度休講
KOR 201	韓国語 2 A	韓国語発展 1	2年		1		
KOR 202	韓国語 2 B	韓国語発展 2	2年		1	◆「韓国語 2 A」を履修していること	
KOR 203	韓国語 2 C		2年		1		2023年度休講
KOR 204	韓国語 2 D		2年		1		2023年度休講
KOR 301	韓国語 3 A	韓国語総合 1	3年		1		
KOR 302	韓国語 3 B	韓国語総合 2	3年		1		

【外国語 応用】

AL 301	English for Studying Abroad 1	留学準備 1	1・2年		1	◆「English for Studying Abroad 1」「English for Studying Abroad 2」をセットで履修すること	履修条件についてはシラバスに詳しい記載があるので必ず確認すること
AL 302	English for Studying Abroad 2	留学準備 2	1・2年		1		
AL 311	International Lectures 1		1・2・3・4年		1		2023年度休講
AL 312	International Lectures 2		1・2・3・4年		1		2023年度休講
AL 101	英語資格・検定試験対策A	英語資格・検定試験対策 1	1年		1	◇TOEIC550点程度の英語力があること	
AL 102	英語資格・検定試験対策B	英語資格・検定試験対策 2	1年		1	◇TOEIC400点程度の英語力があること	

【日本語リテラシー】

JL 101	日本語リテラシー		1年	1			進級基準科目
--------	----------	--	----	---	--	--	--------

【セルフディベロップメント科目】

<基礎セルフディベロップメント>						
SD 101	基礎セルフディベロップメント		1年	6		進級基準科目

<発展セルフディベロップメント>

SD 201	芸術のすすめ		2年		2		
SD 202	数学的ものの考え方		2年		2		
SD 203	社会現象を分析する		2年		2		
SD 204	環境学への展望		2年		2		
SD 205	人間の心理を探る		2年		2		
SD 206	生命科学と人間		2年		2		
SD 207	市民の社会貢献		2年		2		
SD 208	市民生活と権利を考える		2年		2		
SD 209	現代メディアの探求		2年		2		
SD 210	社会情報と生活		2年		2		
SD 211	日本の歴史		2年		2		
SD 212	外国の歴史		2年		2		
SD 213	哲学への探索		2年		2		
SD 214	文化人類学への誘い		2年		2		
SD 215	文学を読み解く楽しみ		2年		2		
LAS 101	全学教養ゼミナー1		1年		2		
LAS 102	全学教養ゼミナー2		1年		2		
SD 221	ホスピタリティマインド概論		2年		2		選択必修対象外
SD 222	ホスピタリティマインド各論		2年		2		2023年度休講

【フィールド・ワーク・スタディーズ科目】

FW 101	フィールド・スタディーズ		1年	1			
FW 111	フィールド・スタディーズ1		1年		1		
FW 112	フィールド・スタディーズ2		1年		2		
FW 113	フィールド・スタディーズ3		1年		3		
FW 114	フィールド・スタディーズ4		1年		4		
FW 121	海外フィールド・スタディーズ1		1年		2		2023年度休講
FW 122	海外フィールド・スタディーズ2		1年		3		2023年度休講
FW 123	海外フィールド・スタディーズ3		1年		4		2023年度休講
FW 124	海外フィールド・スタディーズ4		1年		5		2023年度休講
FW 125	海外フィールド・スタディーズ5		1年		6		2023年度休講

学外学修の活動日数に応じて、単位修得できる科目が決定します
履修登録は不要です

科目番号	科目名	対応科目名(2023年度科目名)*1	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
				必修	選択		
AFS 101	フィールド・スタディーズ発展 1 A		1年		1		
AFS 102	フィールド・スタディーズ発展 1 B		1年		2		
AFS 103	フィールド・スタディーズ発展 1 C		1年		3		
AFS 104	フィールド・スタディーズ発展 1 D		1年		4		
AFS 201	フィールド・スタディーズ発展 2 A		2年		1		
AFS 202	フィールド・スタディーズ発展 2 B		2年		2		
AFS 203	フィールド・スタディーズ発展 2 C		2年		3		
AFS 204	フィールド・スタディーズ発展 2 D		2年		4		
AFS 205	フィールド・スタディーズ発展 2 E		2年		5		
AFS 301	フィールド・スタディーズ発展 3 A		3年		1		
AFS 302	フィールド・スタディーズ発展 3 B		3年		2		
AFS 303	フィールド・スタディーズ発展 3 C		3年		3		
AFS 304	フィールド・スタディーズ発展 3 D		3年		4		
AFS 305	フィールド・スタディーズ発展 3 E		3年		5		
AFS 401	フィールド・スタディーズ発展 4 A		4年		1		
AFS 402	フィールド・スタディーズ発展 4 B		4年		2		
AFS 403	フィールド・スタディーズ発展 4 C		4年		3		
AFS 404	フィールド・スタディーズ発展 4 D		4年		4		

【インターンシップ科目】

INT 201	インターンシップ（事前研究）		2年		1	◆シラバスや初回授業に実施するガイドで確認すること	
INT 211	インターンシップ1		2年		1		
INT 212	インターンシップ2		2年		2		
INT 213	インターンシップ3		2年		4		2023年度休講
INT 214	インターンシップ4		2年		6		2023年度休講
INT 221	海外インターンシップ1		2年		4		2023年度休講
INT 222	海外インターンシップ2		2年		6		2023年度休講
INT 223	海外インターンシップ3		2年		8		2023年度休講

【副専攻（サブ・メジャー）科目群】

SUBM 201	サブ・メジャー（ゼミナール）1		2年		2		2023年度休講
SUBM 202	サブ・メジャー（ゼミナール）2		2年		4		2023年度休講
SUBM 311	サブ・メジャー（総合研究）1		3年		2		2023年度休講
SUBM 312	サブ・メジャー（総合研究）2		3年		4		2023年度休講

【寄付講座科目】

EC 101	寄付講座1	武蔵野市自由講座	1・2・3・4年		2		寄付講座：武蔵野市
EC 201	資金計画論		2年		2		2023年度休講
EC 202	証券ビジネス論		2年		2		寄付講座：野村證券
EC 203	経済教育論		2年		2		2023年度休講
EC 204	金融リテラシー(金融と人生設計)		2年		2		2023年度休講
EC 205	未来型都市とメディア		2年		2		2023年度休講

【教職関連科目】

LAW 205	教育法規（日本国憲法）		2年		2		教職必修
---------	-------------	--	----	--	---	--	------

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

*1 対応する新科目を履修することにより、変更前の科目について単位認定されます。

文学部 日本文學文化學科 -2020年度入学生-

開講表 [学科科目]

2023年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
[学科基礎科目]						
JLT 211	古代文学	2年	2			
JLT 220	中古文学	2年	2			
JLT 231	中世文学	2年	2			
JLT 240	近世文学	2年	2			
JLT 250	近代・現代文学	2年	2			
JPL 201	日本語学概論 I	1年	2			
JPL 202	日本語学概論 II	2年	2			
JCL 121	入門ゼミA	1年	2			
JCL 122	入門ゼミB	1年	2			
JLT 170	漢文学	1年	2			
JLT 101	日本文学史 I (古典)	1年	2			
JLT 102	日本文学史 II (近現代)	1年	2			
JLT 251	小説の歴史	2年		2		
JCL 311	武蔵野学	3年	2			
[学科展開科目]						
JCL 223	プレゼン1A	2年	2			
JCL 224	プレゼン1B	2年	2			
JCL 225	プレゼン2A	2年	2			
JCL 226	プレゼン2B	2年	2			
JCL 321	ゼミA	3年	2			
JCL 322	ゼミB	3年	2			
JCL 111	日本文学文化研究調査実習 I	1年		1		
JCL 112	日本文学文化研究調査実習 II	1年		1	◆日本文学文化研究調査実習 I を修得していること	
JCL 113	日本文学文化研究調査実習 III	1年		1	◆日本文学文化研究調査実習 II を修得していること	
JCL 312	日本文学文化研究 (日本書誌学と文献資料講読)	3年		1	◆司書・司書教諭課程履修者全員履修	
[卒業論文・卒業制作]						
JCL 421	卒論ゼミ	4年	4			
JCL 422	卒業論文	4年	4			
[文学・語学コース]						
JLT 212	日本文学特講 I (奈良時代の作家と作品)	2年		2		
JLT 120	日本文学特講 II (平安時代の作家と作品)	1年		2		
JLT 232	日本文学特講 III (鎌倉・室町時代の作家と作品)	2年		2		
JLT 140	日本文学特講 IV (江戸時代の作家と作品)	1年		2		
JLT 151	日本文学特講 V (近代・現代の作家と作品)	1年		2		
JLT 152	日本文学特講 VI (戦前・戦後の作家と作品)	1年		2		
JLT 260	日本文学特講 VII (児童文学の作家と作品)	2年		2		
JLT 310	日本文学研究 I (奈良時代の文学と文化)	3年		2		
JLT 320	日本文学研究 II (平安時代の文学と文化)	3年		2		
JLT 330	日本文学研究 III (鎌倉・室町時代の文学と文化)	3年		2		
JLT 340	日本文学研究 IV (江戸時代の文学と文化)	3年		2		
JLT 351	日本文学研究 V (近代・現代の文学と文化)	3年		2		
JLT 360	日本文学研究 VI (児童文学と詩の研究)	3年		2		
JLT 352	日本文学研究 VII (近代・現代の文学と表現)	3年		2		
JLT 353	日本文学研究 VIII (近代・現代の文学と人生)	3年		2		
JLT 270	漢文学中国文学特講 (漢文訓読学)	2年		2		
JLT 371	漢文学中国文学研究 I (和漢比較文学)	3年		2		
JLT 372	漢文学中国文学研究 II (日本漢文学)	3年		2		
JPL 203	日本語学特講 (古代の日本語)	2年		2		
JPL 303	日本語学研究 (近代の日本語)	3年		2		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【文化・創作・芸術コース】						
CRW 111	創作入門 I	1年		2		
CRW 112	創作入門 II	1年		2		
JCT 110	日本の演劇（古典芸能）	1年		2		
JCT 120	書道基礎	1年		2		
JCT 211	日本文化特講 I（日本の祭りと民話）	2年		2		
JCT 212	日本文化特講 II（日本の生活文化）	2年		2		
JCT 311	日本文化研究 I（朗読・語りと舞台演出）	3年		2		
JCT 312	日本文化研究 II（演劇実践演習）	3年		2		
JCL 210	比較文学特講（外国文学）	2年		2		
CRW 221	創作基礎 I（小説 I）	2年		2		
CRW 222	創作基礎 II（小説 II）	2年		2		
CRW 231	創作基礎 III（俳句）	2年		2		
CRW 232	創作基礎 IV（短歌）	2年		2		
CRW 233	創作基礎 V（現代詩）	2年		2		
CRW 211	創作基礎 VI（児童文学）	2年		2		
CRW 212	創作基礎 VII（絵本）	2年		2		
CRW 321	創作研究 I（小説 I）	3年		2		
CRW 322	創作研究 II（小説 II）	3年		2		
CRW 331	創作研究 III（俳句）	3年		2		
CRW 332	創作研究 IV（短歌）	3年		2		
CRW 333	創作研究 V（現代詩）	3年		2		
JCT 221	書道学特講 I（書道漢字）	2年		2		
JCT 222	書道学特講 II（書道仮名）	2年		2		
JCT 223	書道学研究（書道応用）	2年		2		
JCT 320	書論・鑑賞	3年		2		
JCT 230	日文キャリア演習 I（編集デザイン）	2年		2		
JCT 330	日文キャリア演習 II（編集デザイン）	3年		2		
【副専攻】						
SMJ 301	日文特別ゼミ I	3年		4		
SMJ 302	日文特別ゼミ II	3年		4		
SMJ 303	日文特別ゼミ III	3年		4		
SMJ 304	日文特別ゼミ IV	3年		4		

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

日本文学文化学科 履修モデル 2020年度入学生

履修モデルとは履修の進め方の例を示したもので、実際の履修に際してはかならず自身で時間割や各科目の履修上の条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件などを確認しながら履修計画を立ててください。
なお、時間割の関係で、各科目を以下に記載する学年では履修できない場合があります。

【モデル名】		【進路のイメージ】					
		【モデル概要】					
文学・語学コース科目群を中心に学ぶ		中学校・高等学校国語科教員※1、大学院進学（研究者）、図書館司書※1、アナウンサー、編集者、記者、出版関係、広告関係					
数字は単位数							
科目区分	1年	2年	3年	4年			
建学科目	仏教概説 データ・情報リテラシー メディア・人工知能リテラシー 日本語リテラシー 基礎セルフディベロップメント フィールド・ワーク・スタディーズ科目 外国語 英語	4 1 1 1 6 1 4					
選択必修 (4)	フィールド・スタディーズ	発展セルフディベロップメント	4				
必修 (46)	学科基礎科目① (必修)	日本語学概論 I 入門ゼミA 入門ゼミB 漢文学 日本文学史 I (古典) 日本文学史 II (近現代)	2 2 2 2 2 2	古代文学 中古文学 中世文学 近世文学 近代・現代文学 日本語学概論 II	2 2 2 2 2 2	武蔵野学 2	
	学科展開科目① (必修)			プレゼミ1A プレゼミ1B プレゼミ2A プレゼミ2B	2 2 2 2	ゼミA ゼミB 2 2	
	卒業論文・卒業制作					卒論ゼミ 卒業論文 4 4	
	文学・語学コース科目	日本文学特講 II (平安時代の作家と作品) 日本文学特講 IV (江戸時代の作家と作品) 日本文学特講 V (近代・現代の作家と作品) 日本文学特講 VI (戦前・戦後の作家と作品)	2 2 2 2	日本文学特講 I (奈良時代の作家と作品) 日本文学特講 III (鎌倉・室町時代の作家と作品) 日本文学特講 VII (児童文学の作家と作品) 漢文学中国文学特講 (漢文訓読学) 日本語学特講 (古代の日本語)	2 2 2 2 2	日本文学研究 I (奈良時代の文学と文化) 日本文学研究 II (平安時代の文学と文化) 日本文学研究 III (鎌倉・室町時代の文学と文化) 日本文学研究 IV (江戸時代の文学と文化) 日本文学研究 V (近代・現代の文学と文化) 日本文学研究 VI (児童文学と詩の研究) 日本文学研究 VII (近代・現代の文学と表現) 日本文学研究 VIII (近代・現代の文学と人生) 漢文学中国文学研究 I (和漢比較文学) 漢文学中国文学研究 II (日本漢文学) 日本語学研究 (近代の日本語)	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
学科科目 (76)	文化・創作・芸術コース科目	創作入門 I 創作入門 II 日本の演劇(古典芸能) 書道基礎	2 2 2 2	日本文化特講 I (日本の祭りと民話) 日本文化特講 II (日本の生活文化) 比較文学特講 (外国文学) 創作基礎 I (小説 I) 創作基礎 II (小説 II) 創作基礎 III (俳句) 創作基礎 IV (短歌) 創作基礎 V (現代詩) 創作基礎 VI (児童文学) 創作基礎 VII (絵本) 書道学特講 I (書道漢字) 書道学特講 II (書道仮名) 書道学研究 (書道応用) 日文キャリア演習 I (編集デザイン)	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	日本文化研究 I (朗誦・語りと舞台演出) 日本文化研究 II (演劇実践演習) 創作研究 I (小説 I) 創作研究 II (小説 II) 創作研究 III (俳句) 創作研究 IV (短歌) 創作研究 V (現代詩) 書論・鑑賞 日文キャリア演習 II (編集デザイン)	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
	学科基礎科目② (選択)			小説の歴史	2		
	学科展開科目② (選択)	日本文学文化研究調査実習 I	1	日本文学文化研究調査実習 II	1	日本文学文化研究調査実習 III 日本文学文化研究 (日本書誌学と文献資料購読)	1 1
	副専攻科目					日文特別ゼミ I 日文特別ゼミ II 日文特別ゼミ III 日文特別ゼミ IV	4 4 4 4
	推奨取得単位数 (学科選択科目)	3~5	12~14	17~34			
	自由選択科目 (26)						
	履修モデル 計	35~40	38~44	23~44	8~32		
CAP (履修上限単位数)※2		40	44	44	32		
合計124単位以上							

※1資格取得を希望する学生は、資格課程履修ガイドを必ず確認し、必要科目を履修してください。

※2履修上限単位数は前年のGPAによって拡大することがあります。

※プレゼミ・ゼミ・卒論ゼミも
文学・語学関係の分野から
じっくりと考えて専門分野を
選択します。

※文学・語学コースの科目を中心に
履修計画を立てます。
文化・創作・芸術コース科目、
学科展開科目 (選択)、
副専攻科目も
履修することができます。

選択科目全体から
30単位以上
かならず修得します。

日本文学文化学科 履修モデル 2020年度入学生

履修モデルとは履修の進め方の例を示したもので、実際の履修に際してはかならず自身で時間割や各科目の履修上の条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件などを確認しながら履修計画を立ててください。
なお、時間割の関係で、各科目を以下に記載する学年では履修できない場合があります。

【モデル名】	
文化・創作・芸術コース 科目群を中心に学ぶ	

【進路のイメージ】	
舞台芸術、書道芸術、博物館活動、大学院進学（研究者）、書道教員※1、 文化事業のプロデュースなど 小説・詩歌・エッセイ・童話などの創作活動 編集者、記者、マスコミ関係、ミニコミ誌関係、広告関係など	

【モデル概要】	
日本の文化に強い关心を持つ学生のための履修モデルです。文化・創作・芸術関係の科目を中心に履修計画を立てます。現代の日本の文化や人々の感性に深く影響を与える過去の文化について考え、専門分野を選んで調査・研究し、その特質について理解を深めます。また、短歌・俳句・現代詩・児童文学・小説などの創作を学び、世界の諸問題をとらえる新しい観点をみつけます。	

数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年				
武蔵野 INITIAL (22)	必修 (18)	建学科目	仏教概説 データ・情報リテラシー メディア・人工知能リテラシー 日本語リテラシー 基礎セルフディベロップメント フィールド・ワーク・スタディーズ科目 外国語 英語	4 1 1 1 6 1 4					
		選択必修 (4)	発展セルフディベロップメント	4					
		学科基礎科目① (必修)	日本語学概論 I 入門ゼミA 入門ゼミB 漢文学 日本文学史 I (古典) 日本文学史 II (近現代)	2 2 2 2 2 2	古代文学 中古文学 中世文学 近世文学 近代・現代文学 日本語学概論 II	2 2 2 2 2 2			
		学科展開科目① (必修)		ブレゼミ1A ブレゼミ1B ブレゼミ2A ブレゼミ2B	2 2 2 2	ゼミA ゼミB	2 2		
		卒業論文・卒業制作				卒論ゼミ 卒業論文	4 4		
		文学・語学コース科目	日本文学特講 II (平安時代の作家と作品) 日本文学特講 IV (江戸時代の作家と作品) 日本文学特講 V (近代・現代の作家と作品) 日本文学特講 VI (戦前・戦後の作家と作品)	2 2 2 2	日本文学特講 I (奈良時代の作家と作品) 日本文学特講 III (鎌倉・室町時代の作家と作品) 日本文学特講 VII (児童文学の作家と作品) 漢文学中国文学特講 (漢文訓読学) 日本語学特講 (古代の日本語)	2 2 2 2 2	日本文学研究 I (奈良時代の文学と文化) 日本文学研究 II (平安時代の文学と文化) 日本文学研究 III (鎌倉・室町時代の文学と文化) 日本文学研究 IV (江戸時代の文学と文化) 日本文学研究 V (近代・現代の文学と文化) 日本文学研究 VI (児童文学と詩の研究) 日本文学研究 VII (近代・現代の文学と表現) 日本文学研究 VIII (近代・現代の文学と人生) 漢文学中国文学研究 I (和漢比較文学) 漢文学中国文学研究 II (日本漢文学) 日本語学研究 (近代の日本語)	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
	選択 (30)	文化・創作・芸術コース科目	創作入門 I 創作入門 II 日本の演劇(古典芸能) 書道基礎	2 2 2 2	日本文化特講 I (日本の祭りと民話) 日本文化特講 II (日本の生活文化) 比較文学特講 (外国文学) 創作基礎 I (小説 I) 創作基礎 II (小説 II) 創作基礎 III (俳句) 創作基礎 IV (短歌) 創作基礎 V (現代詩) 創作基礎 VI (児童文学) 創作基礎 VII (絵本) 書道学特講 I (書道漢字) 書道学特講 II (書道仮名) 書道学研究 (書道応用) 日文キャリア演習 I (編集デザイン)	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	日本文化研究 I (朗読・語りと舞台演出) 日本文化研究 II (演劇実践演習) 創作研究 I (小説 I) 創作研究 II (小説 II) 創作研究 III (俳句) 創作研究 IV (短歌) 創作研究 V (現代詩) 書論・鑑賞 日文キャリア演習 II (編集デザイン)	2 2 2 2 2 2 2 2	
		学科基礎科目② (選択)			小説の歴史	2			
		学科展開科目② (選択)	日本文学文化研究調査実習 I	1	日本文学文化研究調査実習 II	1	日本文学文化研究調査実習 III 日本文学文化研究 (日本書誌学と文献資料購読)	1 1	
		副専攻科目					日文特別ゼミ I 日文特別ゼミ II 日文特別ゼミ III 日文特別ゼミ IV	4 4 4 4	
		推奨取得単位数 (学科選択科目)	3~5	12~14	17~34				
自由選択科目 (26)									
履修モデル 計		35~40	38~44	23~44	8~32				
CAP (履修上限単位数)※2		40	44	44	32				
合計124単位以上									

※1資格取得を希望する学生は、資格課程履修ガイドを必ず確認し、必要科目を履修してください。

※2履修上限単位数は前年のGPAによって拡大することがあります。

※ブレゼミ・ゼミ・卒論ゼミも
文化・創作・芸術関係の分野から
じっくりと考えて専門分野を
選択します。

選択科目全体から
30単位以上
かならず修得します。

※文化・創作・芸術コースの科目を
を中心に履修計画を立てます。
文化・創作・芸術コース科目、
学科展開科目(選択)、
副専攻科目も
履修することができます。

1. 留学の単位認定科目

留学区分	科目名	単位	科目区分	備考
協定留学	協定留学 1	1	学科科目 (選択)	留学先での修得科目の内容が、本学の開講科目の内容に相当する場合は読み替えて単位認定し、それ以外の科目を左記科目として認定します。
	協定留学 2	2		留学先での修得科目を本学で単位認定する際の換算方法は、以下のとおりです。 語学科目 18時間 = 1単位 学部科目 11.25時間 = 1単位
	協定留学 3	4		
	協定留学 4	6		
	協定留学 5	8		
	協定留学 6	10		
	協定留学 7	10		
認定（SAP）留学	認定留学 1	1	学科科目 (選択)	ただし、留学先での修得科目の内容によっては単位が認定されない場合があります。
	認定留学 2	2		留学先での単位認定の上限単位数は、以下のとおりです。 通年：40単位 半期：20単位 1学期：10単位
	認定留学 3	4		
	認定留学 4	6		
	認定留学 5	8		
	認定留学 6	10		
	認定留学 7	10		
短期語学研修	海外語学研修 1	2	自由選択科目 ※	参加するプログラムに応じて、左記科目として認定します。
	海外語学研修 2	3		
	海外語学研修 3	4		
	海外語学研修 4	4		
	オンライン語学研修 1	1		
	オンライン語学研修 2	1		研修先での受講を本学で単位認定する際は、18時間を1単位として換算します。
	オンライン語学研修 3	2		
	オンライン語学研修 4	2		
	オンライン語学研修 5	3		
	オンライン語学研修 6	3		
	オンライン語学研修 7	4		
	オンライン語学研修 8	5		

2. 資格試験の合格による単位認定科目（単位認定対象講座の受講が必要）

区分	科目名	単位	科目区分	備考
資格認定	資格認定 I	2	自由選択科目 ※	対象講座の受講が必要です (今年度は単位認定の対象となる講座は開講されません)。
	資格認定 II	2		
	資格認定 III	2		
	資格認定 IV	1		
	資格認定 V	1		
	資格認定 VI	1		
	資格認定 VII	1		

3. 本学で認めたボランティア活動による単位認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
ボランティア活動	ボランティア活動 1	1	自由選択科目 ※	ボランティア活動時間を本学で認定する際は、45時間を1単位として換算します。
	ボランティア活動 2	1		
	ボランティア活動 3	2		
	ボランティア活動 4	2		
	ボランティア活動 5	4		

4. 本学で認めたキャリアデザインに関する単位認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
キャリアデザイン	キャリアデザインA	1	自由選択科目 ※	2021年度以降入学生は認定可能です。
	キャリアデザインB	1		
	キャリアデザインC	2		
	キャリアデザインD	2		
	キャリアデザインE	2		

5. その他本学が認めた単位認定科目

※ 自由選択科目の区がある学科・課程年度が対象です（自由選択科目の区分を設けていない学科・課程年度においては、卒業要件外科目となります）。

【付録：卒業所要単位表・開講表の見方】

学科・課程年度によって武蔵野BASIS、学科科目の必修・選択必修・選択の区分、構成が異なります。自身の学科・課程年度の卒業所要単位表・開講表を確認してください。

● 卒業所要単位表

○○学部 △△学科 -20XX年度入学生-

卒業所要単位数

大区分	単位区分	科目的構成	所要単位数
武蔵野BASIS	必修		
	選択必修		
学科科目	必修	単位区分に応じた科目名又は科目群	
	選択必修		
	選択		
自由選択科目※		以下の科目から○○単位以上を修得すること ①武蔵野BASIS（所要△△単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要××単位を超えて修得した単位） ⋮ ⋮ ⋮	

※自由選択科目の区分の有無と対象となる科目的構成は学科・課程年度によって異なります。

武蔵野BASISのうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

学科科目のうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は学科選択に含まれます。

学科選択科目に必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

● 開講表

自身の学部・学科、コース、課程年度（入学年度）であるか確認してください。

<公開年度>

年度によって科目的休講・廃止等があるため、最新の開講表を確認してください。

○○学部 XX学科 △△△△△△△△△△コース -20XX年度入学生-

開講表 [学科科目]

20XX年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数	履修条件	備考
			必修 選択	(◇推奨 ◆必須)	
【基礎科目群】	ZZZ基礎 1	1年	2	◆全員履修	
ABCD 101	ゼミナー	1年	1	◆全員履修	
ABCD 103	XX学入門	1年	2		
ABCD 104	□□論 1	1年	1		
ABCD 201	□□論 2	2年	1		休講
ABCD 106	YYY学	1年	1	◆ZZZ基礎 1 を履修していること	
AABB 106	AAA法	1年	2		
AABB 101	○△□論	1年	2		
AABB 102	□□論 1	1年	2		
GHIJ 104	△△学理論	1年	2		
GHIJ 105	NNN基礎 1	1年	2		
GHIJ 106	PPP論	1年	2		
GHIJ 107	QQQの基礎	1年	2		
GHIJ 108	XXX概論	1年	2		
KLMN 101	SSS概論	1年	2		
【基幹科目群】					8科目の中から4科目 選択必修
PJK 101	XX学理論	1年	2		
PJK 102	YYY学理論	1年	2		
GHIJ 201	NNN基礎 2	2年	2	◆NNN基礎 1 を履修していること	
CDR 101	J学理論	1年	2		

<科目番号（ナンバリング）>

カリキュラムの体系的・段階的な構成を示すため、科目にはレベル、学問分野に基づいた科目番号が付けられています。ナンバリングを参考にすることで、学修の段階・レベルを意識して履修計画を立てることができます。レベルの詳細は、学修の手引きの「単位と科目」ページにある「ナンバリング（科目番号）」を確認してください。

<単位数>

必修科目の場合「必修」欄に、選択必修科目・選択科目の場合は「選択」欄に単位数が入っています。

<履修条件>

科目によっては、学習効果を高めるために、学修の段階に応じた履修条件が設定されています。設定されている場合は、開講表の履修条件欄、又はシラバスに記載されています。

<備考>

選択必修や休講科目の情報など、科目的補足情報が記載されています。